

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年05月26日

計画の名称	出雲市における下水道事業の推進（防災・安全）													
計画の期間	平成31年度～平成33年度（3年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	出雲市													
計画の目標	下水道施設における老朽化対策を計画的に実施することにより、安全な生活環境の創出と安定した水環境の保全を図る													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		120	A	120	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H31当初)	中間目標値	最終目標値 (H33末)
1	下水道処理設備における健全度2以下の要対策箇所整備率を20.0%（H31当初）から75.4%（H33末）に増加 下水道処理施設における健全度2以下の要対策箇所数に占める対策済み箇所数の割合 要対策箇所の整備率 = (対策済み箇所数) / (健全度2以下の下水道設備要対策箇所数)	20%	%	75%
2	ストックマネジメント計画策定団体数を0団体（H31）から1団体（H33）へ増加 ストックマネジメント計画策定団体数を0団体（H31）から1団体（H33）へ増加	0団体	団体	1団体

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H31	R02	R03	R04	R05				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	出雲市	直接	出雲市	管渠(汚水)	改築	管渠改築事業(出雲市流域関連公共下水道)	マンホールポンプ等改築更新 N = 13箇所	出雲市						40		策定済	
		長寿命化																		
	A07-002	下水道	一般	出雲市	直接	出雲市	管渠(汚水)	改築	管渠改築事業(田岐処理区外)	マンホールポンプ等改築更新 N = 2箇所	出雲市							10		策定済
		長寿命化																		
	A07-003	下水道	一般	出雲市	直接	出雲市	-	改築	ストックマネジメント計画策定事業(出雲市流域関連公共下水道外)	ストックマネジメント計画策定	出雲市							70		策定中
		ストックマネジメント																		
												小計						120		
												合計						120		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
出雲市において評価を行い確定	令和4年度
	公表の方法
	市のホームページで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	長寿命化計画に基づく中継ポンプ施設の改築により、安定した維持管理による水環境の保全が図られた。 また、「下水道ストックマネジメント計画」を策定し、今後の修繕・改築需要等について整理した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
出雲市ストックマネジメント計画に基づき、下水道施設の改築更新を行っていく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	75%
	最終実績値	77%
2	最終目標値	1団体
	最終実績値	1団体